2025年（令和7年）7月23日号【第370号】

よい会社をつくろう　よい経営者になろう　よい経営環境をつくろう

BAT POST

（一社）広島県中小企業家同友会 福山支部報

2025 07 JULY

2025年6月6日(金) 新会員オリエンテーション

Contents

TOPICS.01 ● 新会員オリエンテーション ―― P.01-02
TOPICS.02 ● 第9回環境経営・地球環境交流会 in広島 ―― P.03
● 地区会だより ―― P.04-09
● 部会だより（青年部・女性部） ―― P.09-10
● 委員会だより（経営労働委員会 他） ―― P.10-12
● 同友会アプリどう使う? ―― P.13
● 支部理事会報告 ―― P.14
● 行事カレンダー ―― P.15

県スローガン

Human First!

～新時代へ挑戦～

福山支部スローガン

私たちで創ります 私たちの学び舎を

～いまこそ主体的に動こう～

（一社）広島県中小企業家同友会 福山支部報
発行責任者　広報委員長　春名 孝一郎

〒720-0066 福山市三之丸町8-16 福山ニューキャッスルホテル B1F
TEL 084-923-0286 FAX 084-923-0284
URL https://www.hiroshima.doyu.jp e-mail fukuyama@hiroshima.doyu.jp

01 Do-Yu TOPICS

新会員オリエンテーション開催

6月6日(金)：ローズコム
参加者数：44名

「経営指針に取り組みたい」など、前向きな言葉が次々と飛び出し、それぞれの意欲や決意が伝わる時間となりました。

今回は、女性部会と組織委員会がコラボレーションして運営。鮮やかなハッピを身にまとったメンバーが新会員をお出迎えし、6月の新会員オリエンテーションは、いつもとはひと味違う華やかな雰囲気に包まれて開催されました。

三上彩香氏による報告「私にとっての同友会～私の活用法」では、起業への想いやこれまでの苦労、同友会との出会い、そして先輩会員のアドバイスを素直に取り入れてこられたエピソードが語られました。スライドには三上氏に影響を与えた複数の会員が登場し、「同友会は悩みを聞いてくれる場所。先輩会員に相談するのが一番」ということがよく伝わってきました。

また、報告の途中には「アヤヤ応援隊」がサプライズ登場。女性部メンバー全員で会場を盛り上げ、まるでコンサート会場のような一体感に包まれました。

後半のグループ討論では、「何を求めて入会したか」をテーマに、新会員の皆さんから経営課題や入会の動機について語っていただきました。どのグループも、それぞれの悩みや目指す方向が共有され、先輩会員からの共感やアドバイスも交わされるなど、活発な意見交換の場となりました。

バッジ授与後は、新会員の皆さんに一人ずつ、30秒ほどで感想を述べていただきました。「経営指針に取り組みたい」など、前向きな言葉が次々と飛び出し、それぞれの意欲や決意が伝わる時間となりました。

ペアコム㈱
梨木 彩加(P)

報告者三上氏

報告者三上氏

集合写真

バッジ贈呈の様子

バッジ贈呈の様子

県経営労働副委員長
藤田氏あいさつ

新会員感想

新会員感想

グループ討論

01 Do-Yu TOPICS

参加者の感想

この年で1年生ができることに喜びを感じながらしっかりと学びます

美容機器や化粧品の卸事業とサロン事業を行っております。

人口減少や少子高齢化、先代からの事業承継など、内外に様々な課題を感じる中で、入会間もないですが先輩経営者の皆様からのアドバイス、交流ですでに沢山の学びを頂いています。

この度の報告会では三上様の逆境を乗り越える逞しさ（空手ゆずり?）とポジティブな思考、同友会の活用方法など大変勉強になりました。この年で1年生ができることに喜びを感じながら、良い会社、良い経営者となるようしっかりと学びます。引き続きよろしくお願いいたします。

㈱ペイジブル
宇田 隆志（D）

まるで故郷に帰ったような安心感の中、何でも話すことができました

中小企業家同友会の入会式は、かしこまった雰囲気を予想して緊張していましたが、受付でペンライトを受け取り、半被姿の女性部の方々から歓迎されたことで、すぐに自由で打ち解けた気分になれました。

報告者の体験談は非常に中身が濃く、困難な状況でも人との出会いや経営指針で乗り越えられるという力強いメッセージに感銘を受けました。続くグループ討論では、まるで故郷に帰ったような安心感の中、何でも話すことができました。

経営は全くの素人ですが、この同友会との出会いを大きなチャンスとして捉え、積極的に学び、成長していきたいと強く感じました。

㈱みのりの杜
岡本 みどり（B）

今回のオリエンテーションでは「積極的に頼ること」の大切さを学びました

私は個人で大工をしており、経営について学びたいと思い入会しました。

会社組織ではないため場違いかとも感じていましたが、3月の発表を通じて事業の方向性を整理でき、多くの意見から自分に足りない点や今後の行動のヒントを得ることができました。今回のオリエンテーションでは「積極的に頼ること」の大切さを学びました。

同友会でどのように成長できるかわかりませんが、楽しみながら前向きに関わっていきたいと思います。

啓誠建築
遠藤 康平（G）

02 DO-YU TOPICS

10年ぶりに開催された環境経営・地球環境交流会に参加しました

■日時：6月26日（木）～27日（金）
■会場：1日目 / オリエンタルホテル広島
　　2日目 / 各見学会場

全国の仲間との交流、意見交換はぜひ一度は経験してみてください。生態系のバランスの大切さ未来への投資など様々なことを考えました。

10年ぶりに開催にされる環境経営・地球環境交流会に参加してきました。テーマは「山から海へ、人から地球へ」でした。

僕は海がテーマの第3分科会「きれいな海から豊かな海へ」に参加しました。今、海がきれいになりすぎているのを皆さんは知っていますか?僕は聞いたことがありましたが、海がきれいになるといいと思っていました。AIによると①観光業が活性化②海洋生物の生息環境改善③マリンスポーツを楽しむ人々が増え、健康増進と書いてあります。そして海がきれいになると悪影響はあるのかと聞くと悪影響はありませんと回答しました。

しかし第3分科会では水質改善で栄養塩が不足することで海洋生物に悪影響が出ているとの報告でした。瀬戸内海ではわかめの不作、カキなどの生育不足、プランクトンの減少などで漁業関係の人は大変な環境だと報告者やグループ内で生の声が聞くことができました。生態系のバランスの大切さ、未来への投資など様々なことを考えることのできたいい時間を過ごせました。

第３分科会 報告者
㈱クニヒロ 新谷 真寿美 氏（尾道支部）

全国の仲間との交流、意見交換はぜひ一度は経験してみてください。刺激がすごくて楽しい時間です。環境経営・地球環境交流会に関わった運営の皆さんありがとうございました。

クイックマッサージ
ディライト
春名 孝一郎（F）

第3分科会メンバー

分科会 03
SDGs GOAL 14 海の豊かさを守ろう
きれいな海から豊かな海へ
持続可能な水産加工業への挑戦

クニヒロ株式会社
代表取締役社長 新谷 真寿美

クニヒロ(株)は 1957年に旧安芸津町（現東広島市）で生牡蠣の仲卸業者として創業し、現在は日本一の牡蠣の出荷量を誇る水産加工業者です。日本一になるまでの課題、販路を世界に広げるための課題、生産者さんから理解を得るための課題など、規模拡大に伴う課題を乗り越える度に進化を遂げ、昨今では海洋資源の継続的利用に配慮した活動や、地域から失われた伝統的な水産業の復活プロジェクトに取り組まれる等、自然の恵みを持続的に享受するために大切なことは何かを新谷社長から学びます。

報告者
㈱クニヒロ
新谷 真寿美
（尾道支部）

座長
㈱タカハシ
高橋 克直（I）

室長
ハローホーム
豊田 隆宏（K）

グループ長
スズキオート福山㈱
橋本 尚人（F）

A 地区会

あなたの会社の未来を変えるAIの扉、開きませんか？ ～今日から始める、AI活用術～

■日時：6月27日（金）
■会場：エイトコーポレーション
■参加者数：28名

講師　いろは㈱ 松本 美樹 氏

6月例会では、「AIとともに未来を拓く ～ChatGPTを活用した企業革新の第一歩～」をテーマに、K地区からいろは㈱ 代表取締役 松本美樹 社長に講師に来て頂き、AIという言葉は身近になりつつも、実際に自社でどう活かすか悩む経営者も多い中、今回は生成AI「ChatGPT」のビジネス活用に焦点を当てました。例会前半では、AIの基礎や導入事例の紹介、そして「どこから始めればよいか」に応える実践的なヒントが満載。後半では実際にChatGPTを使いながら、営業提案や社内文書作成の効率化などを体験し、「これはすぐに使えそう!」との声も。

参加者の中には「保険会社からAIツールの紹介はあるが、代理店としてどう活かすか悩んでいた。今回の例会で活用の方向性が見えた」との感想もあり、業界を超えた学びの場となりました。
“まずは試してみる”という姿勢が、新たな経営革新の一歩になる――そんな前向きな空気に包まれた例会となりました。

平和建設㈱
岡田 一真（A）

B 地区会

合同例会 in 沖縄 ～人と地域を活かす経営～

■日時：6月19日（木）
■会場：N.B.C（沖縄）・市民参画センター
■参加者数：80名

報告者　日鐵鋼業㈱ 能登 伸一 氏（福山）
㈱トマス技術研究所 福富 健仁 氏（沖縄）

6月例会は6月19日(木) 沖縄市NBCと福山市民参画センターにて開催し、2会場で合計80名の参加者でした。福山支部B地区会より日鐵鋼業㈱　能登社長、沖縄中部支部より㈱トマス技術研究所 福富社長が「経営者の決断と覚悟」と言うテーマで、それぞれ発表をしていただきました。事業継承された能登社長と創業者である福富社長の違う立場でも、課題や困難に向き合う経営者としての覚悟は同じもので、お話を聞いて、解決して前へ進めるかどうか最後は経営者自身にかかっていると思いました。まさに能登社長が話された「原因自分論」を痛感しました。また福富社長の創業から今に至るまでのお話は、銀行融資を断られ何度も倒産の危機に瀕したり、海外事業でマフィアに命を狙われたりと、まるで映画のような壮絶な内容でした。それでも事業継続されているのは「この仕事は私の天命」だとおっしゃっておられたのが深く心に残りました。グループ討論では沖縄・福山、両会場をつなぎ発表内容を共有しました。「お二人に共通する強い意志と実行力に感銘を受けた」「諦めずに進み続ける経営者としての覚悟を感じた」「沖縄も広島も同友会に対する思いは共通している」などの意見がありました。それぞれ発表者を出したので時間配分が短く、もっとゆっくり話を聞きたかったと言う意見もありました。末広地区会長から小組長の打診を受けた時から「沖縄で事業をやりたい!」と考えておりました。約1年前から小組会で準備を重ね、沖縄同友会中部支部様のご協力で合同例会を開催することができました。例会・懇親会の中で具体的な事業連携された方もおり、今後の展開に期待しています。沖縄県はコロナ前に入域観光客数1千万人超えで世界1位となり、今年も1千万人を超える見込みで、また観光資源だけでなく出生率が全国1位であり国内でも魅力的な地域であります。江戸時代に琉球王国使節団が潮待ちで何度も鞆の浦に逗留した記録も残されています。古より続く福山と沖縄の繋がりを活かし相互の事業発展に繋げていきたいです。今回の合同例会をきっかけとして、今後例会だけでなく、双方で合同会社説明会などの開催ができればと考えています。前例がない中で、不手際もあり事務局や関係者にご迷惑をおかけしたこともありましたが、皆様のおかげで無事に開催できました。

沖縄ビジネスサポート
原田 公晴（B）

D 地区会 『AI活用戦略～入門編～』

■日時：6月18日（水）
■会場：市民参画センター
■参加者数：20名

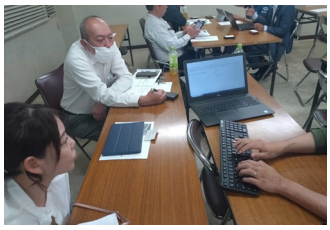
講師　ソーホーアワムラ　栗村光範 氏
いろは㈱ 松本美樹 氏

6月例会では「中小企業のためのAI活用戦略～入門編～」というテーマでセミナーが行われ、実際にChatGPTを使いながらグループで討論を進めるという新しい形式を体験しました。それぞれの業種ごとにAIをどう活用できるかを考え、パン製造では発注の自動化や品質管理、建設業ではドローンとAIによる進捗管理、介護では記録の自動作成と家族への報告、車修理では出張作業の効率化など、業務に即した具体的な提案も出されました。

とはいえ、「現実的にはなかなか難しい」といった声や、AIの回答がやや一般的に感じる場面もありました。ただ、私自身が衝撃を受けたのは、今までブレインストーミングで時間をかけて整理していた要点を、AIがわずかな時間で整理し提案してくれるというスピードと柔軟性でした。難しく考えすぎず、頭に浮かんだ「これってできるのかな?」という疑問を素直に投げかけること、それを繰り返すことでAIと共に思考が深まっていく実感がありました。

もちろん、AIの答えを鵜呑みにせず、自分で判断する姿勢は大切です。しかし、日々の業務をAIと「まずやってみる」「振り返って直す」というサイクルにのせることで、業務が驚くほど効率化されることにも気づかされました。一方で、人間が置いていかれないように、私たちもAIと共に学び続ける姿勢が必要だと強く感じました。

福山電業㈱
佐藤 宣志（D）



E 地区会 「笑顔を守る会社」～社員と共に成長する会社へ～

■日時：6月15日（火）
■会場：ローズコム
■参加者数：25名

報告者　㈱ライカン　菅田 大地 氏

E地区6月例会は、開業して3年目の㈱ライカンの菅田氏の発表が行われました。今回の発表は、自己紹介という面も多く菅田氏の今までの経緯を踏まえた体験発表でした。

菅田氏は、高校卒業後現在の職業とは全く違う製菓の専門学校に進学されました。職場体験で自分には合っていないと判断し製菓への道を断念されたそうです。その後、電気もしくは水道の仕事に就こうと決意し、現在の仕事でもある電気の道に進まれました。3度に渡る会社勤務を経て、30歳の時に独立し個人事業主の道を開かれました。開業後、2年で法人化し、その2年後には、電気とは全く関係のない「ベビーカステラという選択肢」という、ベビーカステラとソフトクリームのお店を開業。（こちらは、奥様が切り盛りされています）現在は、奥様と二人三脚で電気と飲食店を経営。

今後の目標として、経営者としての組織作りを行いたいという事でした。今までの経験上、あまり良いことがなかったので、信頼される、働きやすい環境の会社作りを目指しておられます。「とりあえずやってみる」という考えを大切にしておられるので、今後のビジョン達成にも役立っていくのではないかと思います。

グループ討論のテーマが「経営するモチベーションは何ですか?」こちらに関しては、いろんな意見がありました。当たり前、人に迷惑をかけない、社員に喜んでもらう、100年企業を目指している等、様々でした。皆さまのモチベーションは何ですか?

最後に『ベビーカステラという選択肢』は、木之庄町にあります。みなさま、ぜひ立ち寄ってみてください。

㈲柿原豆腐店
柿原 恵美子（E）

F 地区会

銀行との上手な付き合い方 ～企業成長のための金融活用戦略～

■日時：6月16日(水)
■会場：ふなまちベイホール
■参加者数：39名

講師 百十四銀行 福山支店支店長 中原 裕浄 氏

F地区6月度例会は、ローズコム大会議室にて、「銀行との上手な付き合い方～企業成長のための金融活用戦略～」をテーマに開催されました。今回は、百十四銀行 福山支店より支店長の中原裕浄氏と次長の渡辺氏をお招きし、中原支店長に講師として90分間ご講演いただきました。

当日はグループ討論を設けず、講師による一方向の講演形式とし、金融の現場での豊富なご経験に基づき、銀行と融資先企業との関係性について、他行との比較も交えながら、堅苦しくなりすぎないユーモアある語り口でわかりやすくお話しいただきました。特に印象的だったのは、「融資や取引を始めるにあたっては、最終的には“人間関係がうまくいくか”“話の波長が合うか”といった、人と人とのつながりが大切」と語られていた点です。同友会が大切にしている“人とのつながり”という価値観とも共鳴する、大変意義深い講師例会となりました。

この例会を通じて、参加者の皆さんにとっても、銀行が融資先をどのような視点で見ているのか、またどのように関係を築くべきかといった理解が一層深まったのではないかと思います。

JJ Thai Planning
桑田 純一(F)

G 地区会

育児・介護休業法の改正で変わる働き方の未来 ～2025 年改正のポイントと中小企業の実践事例～

■日時：6月18日(水)
■会場：市民参画センター
■参加者数：17名

講師 小林弘樹社会保険労務士事務所 小林 弘樹 氏

報告を聞いて、「働き方」はもはや一つの形にとらわれず、状況に応じて選べる時代になっていると感じました。特に在宅勤務は、今や特別なものではなく、自然な選択肢の一つとして受け入れられつつある点が印象的でした。

また、育休など制度を利用する人がいる一方で、その分の業務を支える人も必ず存在しており、会社全体・組織全体での配慮や理解が必要だという点に共感しました。

笑顔が素敵な講師

「できるわけがない」と思っていたことでも、実際にやってみれば可能だったという話からは、柔軟な発想と行動力の大切さを改めて学びました。

就業規則も一度作って終わりではなく、社会や働き手の変化に合わせて定期的に見直すことが必要であり、内容も誰にでも理解しやすいものにすること

が求められていると感じました。制度は整えるだけでなく、社員全体が安心して働ける環境づくりにつながることが大切だと実感した報告でした。

小林先生、ありがとうございました。

せとうち特機㈱
髙田 修一(G)

育児・介護休業法改正で変わる働き方の未来

今日もキリッと！
会長挨拶
(山本将登氏)

安定の司会ぶり
(池田健一氏)

熱弁の趣旨説明
(杉原航也氏)

I 地区会

新年度の方針を受けての大会議

■日時：6月16日（月）
■会場：福山市役所西支所
■参加者数：11名

報告者　各グループ長

6月16日に福山市役所西支所にて、I地区の6月例会が開催されました。

今年、I地区では今までにない取り組みとして、例会の組長を各月ごとに変え「それぞれの組長が例会を作り上げていく」というスタイルを取っていきます。今回の例会では、その各月、各組長を決めていく例会となりました。

この組長は、同友会に入って間もない方が行い、そのサポートとして、ベテランの会員が付くというスタイルになります。

このスタイルを取る事で、経験を積み、更に地区内での交流も生み出していく事が出来ると感じています。

Kyykx.s Product
(ｷｰｸｽﾌﾟﾛﾀﾞｸﾄ)
佐藤 佑樹（I）

J 地区会

心理的安全性が“信頼”を生む組織作り
～つぶさないで！金の卵を～

■日時：6月18日（水）
■会場：元町ホール
■参加者数：24名

講師　（特非）どりぃむスイッチ 中村友紀 氏

6月18日（水）、福山市元町ホールにて、J地区6月度例会を開催しました。講師はJ地区メンバーで、NPO法人どりぃむスイッチ理事長の中村友紀さん。テーマは「心理的安全性が“信頼”を生む組織作り―つぶさないで!金の卵を―」でした。

中村さんは、児童養護施設出身者などの就労支援に携わり、心理的安全性の重要性を説きました。「心理的安全性」とは、誰もが安心して自分の意見や気持ちを話せることです。児童養護施設出身者は、多くの場合、トラウマが就労時の態度や行動に影響します。しかし、周囲がその背景を理解し、受け入れることで、安心して働ける環境が生まれます。

実体験を基にしたワークでは、トラウマを抱えた方が職場で馴染めず休んでしまうケースについて、自社でどのように対応すべきかを議論しました。新入社員に近い先輩を付けての研修や社内レクリエーションによる親睦の重要性が指摘されました。

続いて、「心理的安全性を高めるためのリーダーシップ」や「職場環境の改善策」についてディスカッションが行われました。難しいテーマでしたが、参加者全員が真剣に意見を交わし、安心して意見を話せる経営環境を作るヒントを得ることができました。

㈱たていし園
立石　稔（J）

K 地区会

「変化と継続」
～㈲ポテンシャル・サービスの社内改善の取組み～

■日時：6月18日（水）
■会場：事務局
■参加者数：14名

報告者 ㈲ポテンシャル・サービス　松本 晃 氏

K地区 6月例会は、事務局にて㈲ポテンシャル・サービス 代表取締役 松本晃氏による体験報告をしていただきました。今回の例会の目的としては、昨年7月例会での報告を踏まえて、どのような社内改善の取組みを行ったかということでした。

松本氏は前回の報告から変化として週1回の社内ミーティングの導入、工場長やリーダーに進捗管理を任せることによって作業の分散、社内サーバーの有効活用を行いました。その他の大きな変化として就業時間を変更することによって年間休日が90日から107日に増加しました。

さらに社労士との相談を重ね、有給休暇の1時間単位での取得の管理方法も整備しました。2023年は使用率が34%、2024年は55%,2025年には6月より半日有給の使用も可能になりました。

そしてこれからのこと（継続）として新規顧客の開拓を強化し一社依存からの脱却を目指すこと、メロディ時計の導入、ウォーターサーバーの導入を検討するなど、働きやすい環境づくりとして工場設備の改善を推進していました。

この例会を通して、松本氏の会社や社員に対してより良い社内環境をつくりたいという熱意が感じられました。

松本さん、貴重な体験報告ありがとうございました。

At Rest
福原 一馬（K）

P 地区会

だから私は動き続ける

■日時：6月19日（木）
■会場：ローズコム
■参加者数：47名

報告者 ペアコム㈱　梨木彩加氏

今回の体験発表は、ペアコム㈱ 代表取締役 梨木彩加氏。「だから私は動き続ける」と題し、事業承継の葛藤と経営者としての成長過程を、飾らず率直に語ってくださいました。父親との対立を経て徹底的に話し合い、お互い納得して承継を決意。

その後、同友会で全国の経営者と出会い、多くの悩みと正面から向き合い続ける中で、自身の欲求や弱さを認め、「強くなりたい。何が来てもブレない私になりたい。強くて、賢くて、社員さんと協力していけるリーダーになりたい」と自身の信念と、今の思いを素直でまっすぐに伝える発表となりました。

発表後のグループ討論では「あなたの軸は磨かれていますか?」をテーマに、参加者自身の価値観や行動の原動力を振り返り、率直に語り合う場となりました。アンケートでは「普段考えない自分の欲やエゴに気づけた」「軸って難しいけど、今の自分に必要な問いだと感じた」といった感想が多く寄せられたほか、「理念や綺麗事ではなく、本音の泥臭い話に共感した」「まとめでの行動が軸を磨くという言葉が刺さった」という声もありました。

さらに、「自分もチヤホヤされたい、誰かに認められたいという欲求が原動力だったと気づいた」という参加者の本音も討論の中で飛び交い、価値観の違いに触れ、改めて自らの軸を見つめ直す貴重な機会となりました。

例会は多数のオブザーバーも交え、終始熱気と活気に満ちた雰囲気で進行し、参加者からは「心に火がついた」「2時間があっという間だった」「自分ももっと動こうと思った」との声が相次ぎました。今後も、こうした例会を通じ、互いに学び合い、行動を通じて軸を磨き続ける場としていきたいと感じさせる例会となりました。

㈱藤原建材店
藤原 亮太（P）

S 地区会

「府中市中小企業・小規模企業振興基本条例」って誰のもの？
～条例を活かすも殺すも私たち次第！府中を元気にするのは私たちだ！～

■日時：6月18日(水)
■会場：府中商工会議所
■参加者数：30名

報告者　(一社) 広島県中小企業家同友会
源田 敏彦 氏

S地区6月例会を府中商工会議所にて行いました。府中市では3年前に府中市中小企業・小規模企業振興基本条例が制定されました。そこで今回の例会では源田専務理事より条例について解説して頂き、条例への理解と学びを深めるグループ討論を行いました。

オブザーバーとして府中市市議会議員、経済観光部課長、商工観光課課長、教育委員会教育部長、府中商工会議所課長、一般社団法人テラバード、両備信用組合、A地区の方、新規会員登録予定の方、多数ご参加頂きました。

府中市の企業の99%は中小企業であり、府中市産業振興ビジョンに沿った施策の紹介がありました。条例を生かすために「よい会社をつくる」「よい経営者になる」「よい経営環境をつくる」同友会の3つの目的を実践し企業を発展させる自助努力が求められています。また共通の経営課題をまとめるための政策アンケートは地域の中小企業の声を府中市へ伝えるツールになりうることも示されました。

福岡県田川市の中小企業振興ビジョンの具体例や府中市の企業の小・中・高校との連携等の取り組み具体例が紹介され、その後グループ討論となりました。難しいテーマでしたが地域での事業継続に繋げるため、市役所の方や商工会議所を交えて会員各社が何からやっていけるのかを話し合えたことは良い学びの機会になったと思います。ありがとうございました。

㈲中央リハビリサービス
濱安 一暁(S)

青年部

俺の生き様 ～価値観のシンカ～

■日時：6月2日(月)
■会場：ローズコム
■参加者数：37名

報告者　福山支部青年部初代会長　内田 孝信 氏

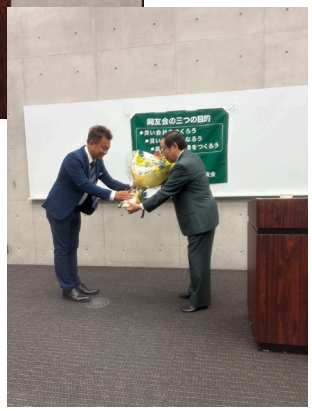
本例会を通じて、青年部の意義を再確認しました。本音で語り合える場としての青年部は、経営や家庭の悩みを安心して共有できる貴重な存在です。

先輩方の経営経験や失敗談から、多くの学びが得られ、「一生懸命＝命をかけること」の重みを再認識しました。

今後は、月1回の例会を通じて自由な対話や交流を促進し、参加者が何かを得て帰れるような場づくりを目指します。世代交代や家業継承にも向き合い、親子での対話を大切にしていきたいです。

青年部はただの交流の場ではなく、人生や経営に真剣に向き合う仲間と共に成長する「生きた場」です。今を大切に、主体的に関わることで、未来を共に創っていきたいと思います。

㈱ウェルストン
石井 純平(A)



女性部

2025年度第1回新会員オリエンテーション福山支部入会式 ～同友会で学び、経営を発展させよう！～

■日時：6月6日（金）
■会場：ローズコム
■参加者数：44名

報告者 ㈱せとうち　三上 彩香 氏

福山支部では、6月6日に、入会式ならびに新会員オリエンテーションを開催しました。今回は組織委員会と女性部のコラボレーション企画として実施され、新たな仲間を迎えるにふさわしい、あたたかくも実りある時間となりました。

当日は、㈱せとうちの三上彩香氏による発表「私にとって同友会の活用法」が行われ、ご自身の薬局経営におけるリアルな体験談や、同友会との関わりから得た気づき、そしてこれから描くビジョンについて語っていただきました。患者様に寄り添う医療の在り方や、スタッフとの信頼関係 づくりに悩みながらも、一つひとつの学びを経営に生かそうとする姿勢に、多くの共感と刺激を受けました。

発表後には、「あなたは何を求めて同友会に入会しましたか?」というテーマでグループ討論が行われました。参加者の皆さんからは、入会のきっかけや入会後に得た気づき、経営者としての変化や学びについて率直な声が寄せられました。さまざまな立場や業種の方の話を聞く中で、私自身も改めて同友会の持つ学びの深さや、人と人とのつながりの尊さを感じることができました。これからは、もっと積極的に同友会を活用し、自社の発展や自分自身の成長につなげていきたいと思います。

同友会の学びは、ただ知識を得るだけでなく、自社の理念やありたい姿を見つめ直す大きな機会でもあります。今回のオリエンテーションを通じて、新会員の皆さんが“仲間と共に学び合い、高め合う”という同友会の本質に触れ、より主体的に活動へ参加するきっかけとなったのではないでしょうか。

これからも福山支部全体で、新たな仲間を迎えるたびにこうした場を大切にしながら、互いに支え合い、成長し続ける関係を築いていきたいと思います。

㈱ライフナビ・アイ
畑 英利子（I）

経営労働委員会

経営のキホンの“キ”シリーズ「経営基礎講座」第1講経営理念編 第2回「経営理念発表会」

■日時：6月5日（木）
■会場：事務局・Zoom・サテライト
■参加者数：44名

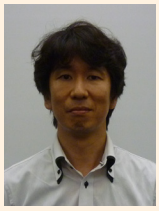
報告者 基礎講座受講生

経営労働委員会の6月勉強会は「経営理念の発表会」でした。皆さん悩みに悩んで作成された経営理念検討シートを発表していただきました。全社員の前で経営指針を発表した経験のある方、今回初めて作成して初めて他の人に発表される方、これから作成して発表していくので参考にしたいと思われて参加された方。様々な想いで参加されました。

私は事務局での参加で、発表者の皆さんの熱のこもった発表を聞かせていただきました。その内容にサポーターの方々も熱のこもったアドバイスをしました。感想はもちろん、もっとプラスの言葉を使った方がいい、ワクワクする言葉を使った方がいい、自分の感情をストレートに表現した方がいいなど沢山の意見が飛び交いました。中には思わずきつい言葉になってしまう場面もありました。が、それも発表者に気付いてもらう為、会社が良くなってもらいたい為。発表者もサポーターもこのアドバイスが誰の為になっていくのかを理解しているからこそ伝えたい想いなのです。それだけ参加者の方は経営理念検討シートに真摯に取り組み、頭を悩ませ思いを言葉にしておられました。

今回発表に使用した経営理念検討シートには質問が7つあります。その質問を埋めていって最後に経営理念を言葉にします。1つ目の質問に「何のために経営をしているのか」とあります。経営労働委員会に参加されてない方も一度考えてみてください。言葉にする事ってとても難しいです。最初の質問ですが悩まれる方多いです。発表をされたある方が「人生を豊かにするためです。」と言われました。正にその言葉ピッタリ!と共感し、心に残りました。他の6つの質問にも多くの共感した内容、「凄い」と感じた内容、そこまで考えているのかと思う内容もありあっという間に時間が過ぎていきました。

そんな今回の発表を聞いていて、皆さん会社の未来を真剣に考えている、そして社員を本当に大事に大切に思っている、と強く感じました。こんなに真剣に会社の事、取引先の事、社員の事を考えて悩んでいる社長の会社が「いい会社」でないわけがない、そんな社長が「いい経営者」でないわけがないとも感じました。これからも一丁目一番地、経営労働委員会に沢山の方が参加され、経営指針書が出来上がっていくのが楽しみです。



池永経営 ㈱
渡辺 昌弘（J）

総務 委員会

2025年度前期 全地区合同役員会

■日時：6月23日（月）
■会場：ローズコム
■参加者数：66名

問題提起　総務委員長　田中 秀穂 氏

本会では、①外部環境の分析を通じて地区会の在り方を考えること、②体験発表例会につなげること、③他地区との意見交換を通じて今後の例会内容に活かすことを目的に、SWOT分析を用いたグループワークを実施しました。

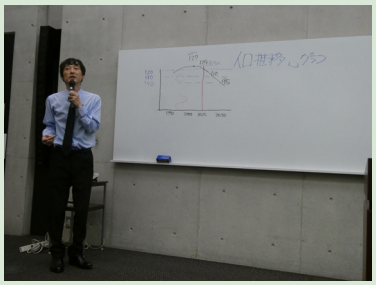
各グループでは活発な意見交換が行われ、「お互いのことを少し深く知れた」との感想が多く聞かれました。SWOT分析が会員同士の理解を深める有効なツールであることが実感できました。また、「開発・生産・営業・物流」の4つの視点で考えると導きやすいというアドバイスも学びました。

実際にSWOT分析を進めてみると、すべての要素に“人”に関するキーワードが含まれていたことが印象的でした。離職率の低さやチームワークが強みとして挙げられる一方、人材育成の遅れや価値観の違いといった課題も多くのグループで共有されました。さらに、人口減少や大手企業の参入、人材確保の難しさといった外部環境の脅威も、“人”をめぐる問題であることが改めて認識されました。

また、「体験発表が成功談で終わってしまっていないか?」という問いかけもあり、本来の“悩みに寄り添う学び”としての例会の意義を見直す機会となりました。

今回のように、SWOT分析を通じて課題や価値を共有することは、協業のきっかけや新たな付加価値の創出につながります。分析して終わりではなく、明らかになった弱みや脅威に対して、担当例会で会員全員がしっかりと解決策を考えることの重要性を強く感じました。

イシケン㈱
石川 倫之（E）



政策 委員会

資金繰りの確保
～債権者区分、企業格付け～

■日時：6月3日（火）
■会場：同友会事務局
■参加者数：19名

講師　広島県よろず支援拠点
コーディネーター 有木 宏行 氏

去る6月3日(火)、政策委員会6月度勉強会「資金繰りの確保～債権者区分、企業格付け」が開催され「資金繰りの確保」を大きなテーマに、債務者区分と企業格付けについて学びました。

金融機関から企業をみたとき、決算書の内容に応じて企業格付けがなされている。まずこの事実を知り、自社の格付けがどのランクにいるのか気になりました。銀行は決算から4か月以内に債務者区分を行うようです。よって、今は黒字になっていても決算の結果が全てと教えていただきました。ちなみに、企業格付けは以下の5段階となります。

【債務者区分：①正常先】→企業格付S1～5財務状況：資産超過・黒字、融資スタンス：通常融資、高格付けは積極融資
【債務者区分：②要注意先】→企業格付6(A～D) 財務状況：資産超過、赤字、融資スタンス：保全をつけて（担保、県保付）
【債務者区分：③破綻懸念先】→企業格付7 財務状況：債務超過、黒字、赤字、融資スタンス：新規融資は県保付のみ
【債務者区分：④実質破綻先】→企業格付8 財務状況：実質上の事業停止、融資スタンス：融資不可、回収交渉
【債務者区分：⑤破綻先】→企業格付 9 財務状況：法的（破産、再生、更生）、融資スタンス：融資不可、早期の貸付金回収、2期連続で赤字になると②要注意先になるそうですが、金融機関との対応として、決算書提出時に今期(次回決算)の収支計画(黒字化)資金繰り表を提出してくださいとのこと。

また、2期連続赤字、債務超過のケースは③破綻懸念先と判断されます。金融機関は、融資先をこのように評価して見ていると同時に、そう見られているという意識を経営者が認識して経営をしなければならないと強く感じました。その後のグループ討論では、自社の経営課題やよろず支援拠点をどう活用するか討論し、学びの多い勉強会となりました。

よろず支援拠点は、中小企業・小規模事業者のための無料経営相談所です。相談回数無制限とことん寄り添います。

さかもと保険㈱
坂本 貴之（K）

中小企業魅力発信月間について

この7月12日に「ふくやま企業の夏祭り」が地域内連携推進委員会が中心となり行われました。

なぜ7月に行われたのか皆さんわかりますでしょうか?それは中小企業庁が毎年、中小企業基本法・施行日である7月20日を「中小企業の日」、7月の1ヶ月を「中小企業魅力発信月間」と定めているためです。日本経済を支えている中小企業・小規模事業者。魅力を全国に発信し、「もっと暮らしをよくするんだ」「自分の住んでいる地域の発展に貢献するぞ」など同じ志を持っている企業が互いに刺激しあいながら、令和の時代にさらなる成長の契機となるように制定されました。

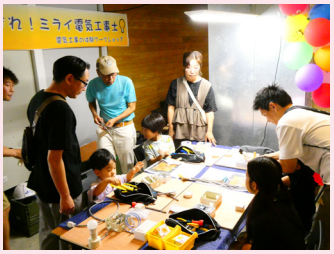
この1ヶ月間は同友会だけではなく、官民で集中的に中小企業に関連する様々なイベントが日本中で行われています。広島県のホームページでもイベントのひとつとして「ふくやま企業の夏祭り」が紹介されていました。

広島同友会では「中小企業憲章」閣議決定15周年記念行事として中国経済産業局からゲストをお招きして勉強会を開催したり、中同協では「憲章・条例シンポジウム～中小企業魅力発信月間キックオフ行事」として、大学の先生を招いたり、広島同友会事務局の源田さんがアンケートの報告をしたり、勉強会が開催されています。

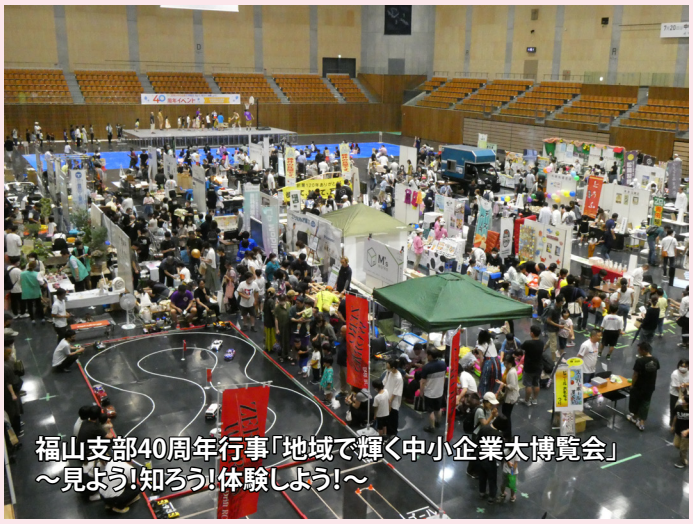
今後も福山支部では官民を巻き込み中小企業の魅力を発信し続けていきます。その先には福山市の中小企業振興基本条例制定があります。福山支部の議案書にあるように今後、中小企業の存在意義の促進のための具体的な取り組みが必要です。福山支部をあげていけばもっと盛り上がってくると思います。皆さんご協力よろしくお願いします。

㈲大下木型製作所
大下 真司(P)

福山支部の40周年行事でも
中小企業の魅力を発信しました



福山企業の夏まつり～
見よう!知ろう!体験しよう!



福山支部40周年行事「地域で輝く中小企業大博覧会」
～見よう!知ろう!体験しよう!～

福山企業の夏まつり～見よう!知ろう!体験しよう!

福山企業の夏まつり～見よう!知ろう!体験しよう!

どう使う？名簿アプリ

●ログインしよう！

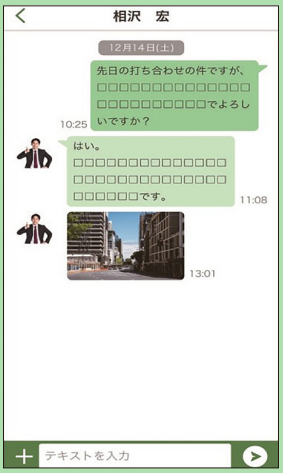
アプリをダウンロードしたら、IDとパスワードを入力して、ログインしてください。ID は e-doyu のユーザー ID と一緒。パスワードは自社の電話番号下 4 桁になります。

●業種別検索ができる

「どうせ仕事を頼むなら同友会の仲間にお願いしたい」そんな時は業種別検索で広島同友会の中から繋がりたい会員さんを簡単に探すことができます。

●パスコードを入力しよう

ログインをしたら、次はパスコード（数字 4 桁）を登録します。登録後はパスコードを入力することで、アプリのホーム画面に移動するようになります。



●メッセージ機能も搭載

メッセージ機能を使ってSNSなどで繋がっていない人にも連絡が取れます。グループチャット機能を使えば地区会や小組会の共通連絡ツールとして活用できます。

●会員検索ができる

支部や地区会などを絞りこんで会員検索ができます。例えば自分の所属している地区会にどんな人がいるのかがわかります。

●e・doyuへ簡単アクセス

アプリ内で会活動支援ツールe・doyuにログインすれば、アプリからイベントの出欠回答もでき、掲示板の情報もチェックできます。

●会員情報がわかる

会社住所をタップすれば、地図アプリと連動して訪問も簡単。電話番号をタップすれば、通話もらくらく。ホームページに移動してより詳細な会社情報を調べることもできます。

●アプリをもっと使いやすく

アプリには自分の顔写真や携帯電話の番号なども追加で登録できます。事業内容も修正できるので、自社のことを知ってもらうチャンス！

第2回 福山支部理事会報告

■日時：2025年 6月 25日　■出席者：28/32

【討議事項】

●「私たちは同友会で何を学ぶのか」（資料：『同友会運動発展のために』）　問題提起：豊田支部長

本日の支部理事会では「同友会とは何か？」、原点を振り返りたいと思います。私は弊社の元請企業に誘われて入会し、当初は真面目な会員ではありませんでした。月6千円の会費を払い、時間を使って同友会に参加しています。皆さんは「何のために同友会に参加するのか」と聞かれた時に、どう答えますか。また、もし社員さんが参加費を払って外部の勉強会に参加し、「何の学びにもならなかった」と答えたら、どう反応するでしょうか。

・『同友会運動発展のために』の一部を読み合わせをして、グループ討論を行います。討論では感想の他、私たちは同友会で何を学ぶのかのテーマで討論をお願いします。

※読み合わせを行いました（第1章第2節3「同友会運動と企業経営は不離一体」、第2章第1節1「活動方針を中心とした会運営」、2「学ぶことが中心の会活動」）

■グループ討論「①感想、②私たちは同友会で何を学ぶのか」

■グループ発表（抜粋）

・「同友会運動発展のために」を地区で読み合わせをしたい。運営やテクニックに走りすぎてしまい、地区役員で本質のすり合わせができていなかった。・同友会の言葉は最初理解できていなかったが、経験を積み、学び方や実践について理解できるようになった。

・オブザーバーが参加して良かったと思える例会をめざしていきたい。・謙虚な姿勢で学ぶ。同友会に長年参加していると、つい同じ内容だと思うことがあるが、学び直しの機会として捉える。・経営のテクニックではなく、役を受けて組織運営や経営者の在り方を学ぶ。同友会の経験が自社の経営判断に役立っている。・異業種、多様な企業・価値観の経営者から謙虚に学ぶことが、経営者の資質向上につながる。・同友会に参加して会社で実践することが同友会のマナーとして書かれている。・役員をやって振り返ってみると学びや役得があった。役員をしていなかったら経験しなかったことがある。・同友会活動と経営が不離一体とわかっていても実践は難しい。難しいとわかっていても両方とも成長させていく。・現会員、新会員に知らせていく。

■まとめ［坂本修理事］

・私が地区会長経験者から地区会の立場で発言すると、煙たがられると思い、地区役員会から足が遠のいていました。一方で地区例会に対して思うことも出てきました。私の同友会歴も20年を過ぎましたが、私が入会が浅い時に地区役員会に参加すると、例会内容の学びについて指摘されることがあり、先輩会員が怖く（厳しく）感じました。最近はそれもあまりないように感じます。

・『同友会運動の発展のために』を読み返すと、同友会の大切な考えが書いてありました。よい会社を増やすためには、原点や理念を確認していく必要があると思います。

・最近の例会予定を見ると、講師例会が多いと感じています。講師例会から学ぶこともあるのですが、自分に置き換えて気づきを得るのは、やはり地区例会の体験発表だと思います。まずは支部理事の皆さんが同友会は何をどう学ぶところなのか、『同友会運動発展のために』を読み返して、地区で伝えていただきたいです。私も一緒に頑張ります。

【報告・連絡】

3）委員会　①総務委員会　［田中総務委員長］

・県財政部で会費の値上げ問題が検討されています。具体的な動きがあれば、またお知らせします。

②組織委員会　［杉田組織委員長］

・次期地区会長が決まっていれば、12/2（火）に福山で開催予定の県組織委員会に一緒にご参加ください。

③広報委員会　［春名広報委員長］

・BATPOST6月号の内容に一部、訂正があります。今後は間違いのないよう気を付けます。

・新会員紹介を毎月掲載しています。会社名・氏名、顔写真等を掲載しますので、地区会長さんはフォローをお願いします。

・BATPOSTのページ数が増えたため、これまで支部例会に合流した地区も支部例会報告のページではなく、地区例会報告で掲載します。

・8/23（土）広島市千田町の広島大学内で、県広報部主催の「広報フェス」を開催します。若者の採用をテーマにした講演やSNSの活用について学びます。

④経営労働委員会　［髙山経営労働委員長］

・福山支部では経営基礎講座を毎月開催しています。新会員さんには、経営指針や経営労働委員会のことをお伝えください。

・9/4の委員会で㈱QLサービス 目黒氏に経営指針をテーマにした体験発表を行います。新会員さんにご紹介ください。

⑤求人社員教育委員会　［森川社員教育委員長］

・学校との連携を積極的に行っています。広島で人口流出が課題になっていますが、学校でも就職を機に県外へ出る学生が複数います。大学と同友会の連携行事ではテクニックとしての採用ではなく、学校と企業が一緒に地域の課題と考えて取り組んでいます。地区会長の皆さんは、地区で行事と日時だけではなく、そのねらいや目的も併せてお伝えください。

⑥バリアフリー委員会　［代/松岡理事］

・特別支援学校の先生を対象にした企業訪問バスツアーが福山北特別支援学校は7/29（火）、沼隈特別支援学校が7/30（水）に開催されます。

・8月は委員会の定例日が事務局の夏季休業にあたるため、8/23（土）14時に開催します。テーマはLGBTq。定例日と異なる開催です。お間違いのないよう、お願いします。

⑦環境経営委員会　［代/豊田委員］

・今年度は委員会の中で年5回の勉強会を企画しています。次回は地域課題と自社の課題をテーマにしています。報告者の推薦があればお知らせください。

4）地区会・部会

※今月の報告はありませんでした。

5）県関係の報告

①県理事会の報告　［豊田支部長］

・今年は労使見解発表50周年にあたり、能登副代表理事と今津副代表理事から「人を生かす経営」をテーマにした体験発表を行いました。

・討議事項は中小企業家しんぶんの6/5号を使った討論が行われました。この号は中同協の定時総会議案書として発刊されています。中同協としての総括（第1章）、25年度の方針（第3章）のほか、第2章では情勢も掲載しています。同友会としてめざすことが上手くまとめられています。情勢は自社の方針の検討にもご活用ください。同じ号には、「国の政策に対する中小企業家の重点要望・提言」も掲載しています。グループの中で、政策要望を出すだけではなく、ステークホルダーにも政策要望を伝えていくこと必要だという意見も出ました。

・県理事会では各支部の報告を行っています。福山支部の活動報告で小林環境副大臣をお呼びすることを報告したのですが、県理事会報告の中に詳しい記載がありませんでした。皆さんも支部理事会報告書を読んで、記載がない事項があればお知らせください。

②全国行事のご案内　［事務局］

・8/28（木）から経営労働問題全国交流会が茨城で、9/4（木）からは女性経営者全国交流会が東京で開催されます。詳細は資料をご確認ください。

・このほか、10/9（木）から障害者問題全国交流会in青森、11月には青年経営者全国交流会が香川で、来年3月には全研が岩手で開かれます。福山支部では理事の任期中に一度は全国行事に参加しようと言っています。ぜひ前向きにご参加ご検討ください。

6）その他の報告

①支部活動費の執行状況　［田中総務委員長］

・5月末での執行のめやす16.7%に対し、24.2%となりました。

・福山支部総会の関係費の支出があり、執行率が高くなっています。支部例会は新春講演会、3月支部例会「経営者大賞」が開催され、通常の支部例会よりもやや多めの支出が予想されます。

・地区会の活動補助金は前期分が、部会は年間分の振込が完了しています。

・予備費で福山商工会議所の入会金￥2,000-と年間費￥15,000-、合計￥17,000-の執行が行われました。

7）【承認事項】

①入退会の承認

■入会希望者（2名）

Harmony　代表　小池 亜季（F）

事業概要：カウンセリング・アロマヒーリング・美容健康商財販売

Step wise Partners　代表　大森 崇雄（S）

事業概要：コンサルティング支援

■退会希望者（5名）

GARAGE ZERO　代表　小林英太（A）

(有)Viewt hair　代表取締役　松田勝志（D）

㈱SHIBATA　代表取締役　柴田光昭（F）

トータルリペアモトヤマ　代表　本山政輝（K）

アシナトランジット(株)　専務取締役　山口卓治（S）

以上承認されました。

これにより福山支部の会員数は655名になりました。　（文責　事務局　本田）

8月行事案内

全体行事

第９回 経営労働問題全国交流会 in 茨城 「変革を成せ」

基調講演　駒沢大学名誉教授
中同協企業環境研究センター　前座長
吉田 敬一　氏

日時：8月 28 日（木）13 時開会
29 日（金）12 時閉会
会場：水戸プラザホテル
茨城県水戸市千波町 2078-1
会費：28,000 円（懇親会費含む、宿泊別）

申込締切：2025 年 8 月 7 日（木）
申込方法：ご所属の同友会事務局へ
お申し込みください

日	曜	全体行事	委員会・部会	地区会、他
1	金		組織	
2	土			
3	日			
4	月		青年部	
5	火		政策	
6	水		企画	
7	木	基礎講座	経営労働	
8	金		環境経営	
9	土			
10	日			
11	月			
12	火		求人社員教育	
13	水	夏季休業		
14	木	〃		
15	金	〃		
16	土	〃		
17	日	〃		A
18	月	県理事会		I,J
19	火	正副 福山市との懇談会		B,E, ダイア
20	水			D,F,G,K,S
21	木			P
22	金			
23	土		バリアフリー	
24	日			
25	月		総務	
26	火		広報	
27	水	支部理事会		
28	木	経営労働全国交流会 in 茨城		
29	金	〃		
30	土			
31	日			

A地区会

納涼懇親会

日時：8 月 17 日（日）18 時 00 分開会
会場：福山富士自動車　会費：未定
普段の業務で例会に参加しにくいメンバーも参加しやすい環境とします。家族も参加可とすることで同友会の活動を周知していきます。

B地区会

しくじり先生せいきち君
～失敗から学んだこと～

日時：8 月 19 日（火）19 時 00 分開会
会場：ローズコム　会費：無料
報告者：清吉コーポレーション（有）吉清政之
飲食業を起業して現在の遺品整理業までの吉清氏の奮闘を報告いただきます。失敗しては挑戦してきた話から、自身の成長と新たな挑戦をするきっかけにします。

D地区会

“社員と向き合う”を学び、実践した経営改革

日時：8 月 20 日（水）19 時 00 分開会
会場：市民参画センター　会費：無料
報告者：（株）川瀬工具店　油藤 智子　氏
社員一人ひとりと真摯に向き合うことで様々な気づきを得て、同友会での学びを生かし、実践し会社を会社を成長させてきた経験談をお話いただきます。

E地区会

自己紹介発表

日時：8 月 19 日（火）19 時 00 分開会
会場：ローズコム　会費：無料
報告者：（株）ブレイブ　江見 智哉　氏
2019 年に起業し、解体工事や新築外構・リフォーム外構工事会社を経営されています。現在の経営課題や経営目標を発表していただきます。

F地区会

金融機関の立場で伝える「売る」「買う」両者の視点
～ M&A の裏側と本音～

日時：8 月 20 日（水）19 時 00 分開会
会場：ローズコム　会費：無料
講師：広島銀行 法人ソリューション室 国信 有一氏
M&A に関する基本的な知識や実際の事例を共有することで、M&A がどのような選択肢であるかを正しく理解し、将来に向けた事業の継続や発展の可能性について考える

G地区会

納涼・家族例会

日時：8 月 20 日（水）18 時 00 分開会
会場：勉強堂川口店　会費：無料
家族に参加してもらうことで普段言えない感謝を伝えながら、会員間のより深い親睦を図ります。

I地区会

強固な肉体をつくる会社紹介
～納涼会～

日時：8 月 18 日（月）19 時 00 分開会
会場：バンズグリル　会費：5,000 円
報告者：バンズグリル　小川 尚範　氏
良質なたんぱく質、脂質アミノ酸などを肉体内に取り入れ強固な肉体にしていき、会員の親睦をはかります。

J地区会

「農業経営と飲食業」

日時：8 月 18 日（月）18 時 30 分開会
会場：ローズコム　会費：無料
報告者：ダイニングバー Pit Bull　橋本 康一　氏
「農業経営と飲食業」のこれからの目標をお話いただきます。グループ討論でそれぞれの参加者にある課題とをシンクロし、解決へと導いていける集まりにします。

K地区会

小さな企業の知恵をつなぐ場づくり VOL.2 「競争ではなく共創による新市場の創造」

日時：8 月 20 日（水）19 時 00 分開会
会場：事務局　会費：無料
5 月担当例会で行った小さな企業の知恵を繋ぐ場づくりの続きで、企業間のノウハウの共有を行います。それぞれの企業の事業内容と同業内での優位性と劣位性を簡単に発表し、発表者の事業発展のために客観的な提案を行います。

P地区会

『森上、社長復帰したってよ』
～起業から M&A を経た現状とこれから～

日時：8 月 21 日（木）19 時 00 分開会
会場：ローズコム　会費：無料
報告者：（株）アルファ保険サービス 森上 一弘　氏
成果や正解を語る発表ではなく、等身大でお話しいただきます。同じ立場にある人も、これから同じ道を歩む人も、きっと何かヒントを得られるはずです。

S地区会

経営者側には見えずらい 働く側の心理的ストレスと健康について

日時：8 月 20 日（水）19 時 00 分開会
会場：ジーベックホール　会費：無料
報告者：高橋氏、妹尾氏、江草氏
小組会の運営の難しさを痛感しながらも皆さんに助けていただきながら前に進もうとして来たこれまでを振り返り未来思考の討論を行います。

総務

日時：8 月 25 日（月）19 時 00 分開会
会場：事務局・Zoom　会費：無料
議題：各支部活動費の確認
各地区会例会の企画・報告

組織

日時：8 月 1 日（金）19 時 00 分開会
会場：事務局　会費：無料
議題：トムソーヤの大冒険の振り返り
仲間づくりの進捗確認
新会員オリエンテーションの確認

企画

日時：8 月 6 日（水）19 時 00 分開会
会場：事務局・Zoom　会費：無料
議題：支部例会の企画・進捗確認
9 月支部例会の企画準備
今後の支部例会の企画
経営者大賞の準備状況

広報

日時：8 月 26 日（火）19 時 00 分開会
会場：事務局・Zoom　会費：無料
議題：支部報 8 月号について
支部報 9 ～ 10 月号の企画編集
今後の支部報について

経営労働

全県共通経営指針基礎講座　第 3 講
「企業変革支援プログラム」
日時：8 月 7 日（木）19 時 00 分開会
会場：事務局、Zoom、サテライト
会費：無料（テキスト代実費）

求人社員教育

日時：8 月 12 日（火）18 時 00 分開会
会場：事務局・Zoom　会費：無料
議題：BingoJobLab の振り返り
今後の求人活動
社員教育活動の計画

政策

日時：8 月 5 日（火）19 時 00 分開会
会場：事務局・Zoom　会費：無料
議題：第 1 回 政策アンケートについて

バリアフリー

日時：8 月 23 日（土）14 時 00 分開会
会場：事務局・Zoom　会費：無料
議題：LGBT 勉強会
講師：福正 大輔　氏

環境経営

日時：8 月 8 日（金）19 時 00 分開会
会場：事務局・Zoom　会費：無料
議題：勉強会
「地域課題を経営課題に取り組む」
（課題解決型ビジネスの事例報告）

地域内連携推進

日時：8 月調整中　18 時 30 分開会
会場：調整中　会費：調整中
議題：ふくやま企業の夏まつりの振り返り
今後の委員会の活動計画

青年部

かまってちゃんから始まる価値観のシンカ
～ジム経営と自己変革のリアル～

日時：8 月 4 日（月）19 時 00 分開会
会場：ローズコム　会費：無料
報告者：（株）キャリーカンパニー　谷村　友飛　氏
社員とのコミュニケーションで大切にしていることは何か、討論します。課題や悩みを参加者で共有し課題解決へ前進していただきます。

女性部

※今月はお休みです

有志の勉強会

ダイアモンドクラブ
～各社の今後の課題解決に向けての取り組み⑤～

日時：8 月 19 日（火）19 時 00 分開会
会場：大下木型製作所　会費：無料
報告者：参加者全員
各社の課題解決に向けての取り組みを報告し合います。